

—いま、これを伝えたい!—

# 未来に遺したい技がある!

## 【設立の背景】

同組合は、山口県左官業連合会として、業界の繁栄のため活動していたが、規模の縮小や廃業等による同業者の減少という厳しい環境に対応するため、平成17年4月に、「自社を磨き、業界の存在感を高め、多く

の組合活動等を楽しみ、次世代の成長を見守る」ことを設立趣意に、21名のメンバーで協同組合を設立した。

## 【人材育成と業界PRが鍵】

設立以来、技能の向上に積極的に取り組み、その一環として、技能検定や技能五輪への協力を推進し、これまで多くの技能検定合格者や技能五輪全国大会等の人材を輩出している。また、特に力を入れている活動が、「左官技術」のPR活動である。雇用・能力開発機構の支援で、ホームページの作成、ラジオ・テレビCMの製作等を



<http://www.yamaguchisakan.com/>



組合キャラクター「かべぬりくん」

行っている。組合キャラクターの「かべぬりくん」はとてもキュートで親しみやすいと評判になっている。

社団法人日本左官業組合連合会と密接に連携を図りながら、業界発展のための情報交換や交流事業にも下野理事長を中心に活動を続けている。

## 【「危険の予知」から「希望の予知」へ】

近年、環境汚染問題が注目される中で、住宅材料の安全性に注目が集まり、「シックハウス症候群」や「室内環境汚染」対策について検討され、平成15年7月1日には建築基準法が改正された。

現在、内装仕上げとして「左官仕上げ」が見直されているのは、無機質材で人体を汚染しない「人に優しい塗り壁」であり、部屋の温度や湿度を調整する「健康を守る塗り壁」であるからである。

また、左官は、住宅火災から人命と財産を守り、「左官技術」は、日本の気候風土に適しており、今、「住環境を整備する」という重大な社会的使命を果たしており、私たちの住まいや空間に健康と安らぎを呼び戻してくれる職人さんである。

今年度は、「危険の予知」から「希望の予知」をスローガンに掲げ、常に、次世代の育成を考えて組合事業を進める「山口県左官業協同組合」の未来は明るい。

## 山口県左官業協同組合

### 【組合概要】

- 代表者：下野 賢一
- 組合住所：岩国市三笠町二丁目4番5号
- 業種：左官工事業
- ☎ 0827-29-3180 FAX 0827-29-3181

### 【主な組合の活動】

左官工事のPR事業、共同購買事業、教育情報提供事業、福利厚生事業等